



スタンドアップSAGA

— 連合佐賀青年委員会 情報誌 —

第1号(2016年4月7日)

発行所 連合佐賀青年委員会 〒840-0804 佐賀市神野東 4-7-3
TEL/0952-33-3705 FAX/0952-33-2805 URL: <http://www.rengo-saga.jp/>
発行責任者 坂井 裕介 編集責任者 梅田 博文

坂井委員長体制がスタート ～「第26回定期総会」開催～



閉会にあたり新旧役員、大串衆議院議員と一緒にガンパロー三唱！

青年委員会スローガン

**今をおもいきり生きていこう！
やるなら今しかねー！
Challenge For Future**

～将来のための挑戦～

連合佐賀青年委員会は2016年12月5日(土)、佐賀市の自治労会館に於いて「第26回定期総会」を開催し、各構成組織・地域協議会より選出された代議員および来賓を含め42人が参加しました。

総会では、2015年度活動経過報告、2016年度活動方針・役員選出を提起し、可決されました。なお、新役員の選出では、坂井委員長をはじめ、裏面に記載してありますとおり、12名の役員体制を確立しました。

最後に、2016年度の活動スローガンと総会アピールを採択し、坂井委員長の団結ガンパローにて閉会しました。

地協・構成青年組織との連携強化に向けて 第1回組織・地協青年代表者会議 開催

青年委員会は2月13日、第1回組織・地協青年代表者会議を開催しました。本会議は年2回程度開催しており、年度最初となる今回は、役員交代もあることから議事前に学習会形式で連合について認識共有化を図りました。

議事としては、連合佐賀青年委員会の第26回定期総会・年間活動計画、地域青年委員会の活動計画、構成組織の青年活動状況・予定について、出席者より報告を受けました。意見交換を踏まえ年間活動計画を見る化し、事務局を通じて調整を行い、イベントや会議等の重複がないよう取り組んでいくことを確認しました。



～会議風景

～会議風景

2016 春季生活闘争 3.5佐賀県中央総決起集会

連合佐賀は、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」を実現し、20年間続くデフレからの脱却と日本経済の好循環実現に向け、3月5日(土)佐賀市役所前公園にて構成組織・地域協議会より総勢1300人が参加のもと「3.5佐賀県中央総決起集会」を開催しました。

主催者を代表し、相川会長より「2016春季生活闘争のキーワードは「持続性」「月例賃金」「拡がり」「底上げ」である。また、佐賀は全国的に長時間労働の県である実態を踏まえ、プラス1として「時間短縮」について取組むと共に「非正規労働者を含めた処遇改善」「大手と中小間における格差是正に向けた底上げ」に向け、総掛かりで取組んでいこうと呼びかけました。

本会議に於いて、連合佐賀青年委員会の梅田副委員長が集会アピールを読み上げ、原口郁哉会長代行の団結ガンパローで閉会しました。その後、会場から佐賀市中央郵便局前まで、春季生活闘争の社会的広がりに向けた参加を呼びかけるパレードを行い、全日程を終了しました。



連合佐賀青年委員会 2016年度 役員紹介



委員長
坂井 裕介
(電力総連)
2期目



副委員長
梅野 岬
(電機連合)
1期目



副委員長
柴元 悠希
(JP労組)
1期目



事務局長
古賀 恭輔
(自治労)
2期目



事務局次長
中原 悠佑
(JR連合)
1期目



青年委員
梅田 博文
(情報労連)
3期目



青年委員
西村 真司
(フード連合)
2期目



青年委員
佐藤 嘉彦
(運輸労連)
2期目



青年委員
小口 達也
(紙パ連合)
1期目



青年委員
田中 啓裕
(全水道)
1期目



青年委員
熊谷 陵太郎
(電力総連)
1期目



青年委員
仲原 賢一
(自治労)
1期目

※JP労組と全水道は、総会で確認した役員が異動等により4月から変更となりました。

2016年度 年間活動(予定)

- 4月29日 第87回佐賀県中央メーデー
- 6月18日 連合佐賀政治学習会 (ユースフォーラム合同)
- 8月5日 平和行動 in 広島参加
- 9月17日 第2回組織・地協青年代表者会議
- 10月1日 九州ブロック「第5回ユースラリー」
- ~2日 (場所) 佐賀市街 (宿泊) 龍登園
- 12月3日 第27回定期総会

☆今年は九州ブロックのユースラリーを佐賀で開催します。多数様の参加をお待ちしております！

- ユースサミット (青年委員会) 毎月1回
- 機関紙「スタンドアップ SAGA」発行 年4回

九州ユースラリー「第1回実行委員会」開催

九州ブロック「第5回ユースラリー」が佐賀担当のもと10月に開催します。このラリーの企画・運営にあたっては、女性委員会の協力のもと実行委員会を設置し準備を進めています。

第1回の実行委員会を4月2日に開催し、開催日時、交流内内容等、企画案を論議しました。

九州・沖縄から参加する青年のみなさんが、佐賀のラリーが思い出深い交流会となるよう今後詳細を整理する予定です。募集は7月を予定しており、地元佐賀は30名程度を考えています。各構成組織・地協からの積極的な参加をお願いします。

